



燕労災病院の跡地利用、 県への要望について



問 市長は跡地について、隣接する高齢者施設とよい影響を及ぼす施設を望む人が多いことを把握していると述べられている。その上で12月6日に議長を伴い、県への要望を行っているが、知事の受け止めや今後の協議の見通しについて伺う。

答 回復期機能を担う病院の整備など、県立吉田病院の改築と合わせ医療体制の充実が図られると考える。また、指摘のとおり隣接の高齢者施設とも連携が取れるベストな選択だと考える。県がリーダーシップを発揮していただけるよう、要望書を弥彦村との連名で提出した。知事からは、「方向感には致できない。詳細を詰めていきたいと思います」との前向きな回答をいただいたものと受けとめている。

問 消防庁は、消防力の整備水準について「指針」で定めているが、本市の整備計画と充足状況について伺う。

答 消防署の数、消防ポンプ車など消防車両については、設置率100%超、職員の充足率は70・

6%である。人口規模により車両の台数が定められるため、車両等の設置率が高いと職員の充足率は下がるが、県内他市との比較で見れば上位5番目である。組合条例に照らしても99・4%となり、他市の消防本部同様に、消防体制に不備はないと考える。



宮路敏裕 (日本共産党)



燕労災病院

ぎかいを
知ろう

数字で見る議会

本会議編

質問時間

30分

議員の一般質問の持ち時間は30分です。1回目にひととおりの質問を行い、市長や担当職員の答弁を受けます。その答弁に対して再質問を行い、改めての答弁を受け、これを繰り返します。その中で、議員の発言時間がトータル30分与えられています。なお、市長及び担当職員の答弁時間は含まれません。



傍聴席数

50席

議場は市役所の4階にあり、50席の傍聴席があります。さらに車椅子用のスペースも設けられています。委員会室も傍聴席が用意されています。

傍聴者の会議中の出入りは自由なので、皆さんもお友だちを誘って気軽に傍聴に来てください!

次回も
お楽しみに

